

特別養護老人ホーム 晴風園の里



所在地：茨城県小美玉市高崎911番地1
構造・規模：鉄筋コンクリート造、平屋建
設計：建築／MK都市建築設計事務所
設備／(株)いちでん
施工：建築／クレハ錦建設(株)
電気／(有)関根電気
完成：平成22年3月

S17

高齢者が住みなれた自宅から「もうひとつの我が家」として暮らせるユニットケアの特別養護老人ホーム。
照明は目にやさしい落ち着いた雰囲気を確保しながら省エネ・低CO₂が実現。

少人数で家庭的な雰囲気を大切にしつつ、安全管理の充実したサービスを提供

茨城県内で特別養護老人ホームをはじめ、グループホームや保育園などを運営されている社会福祉法人聖隷会は、新たに特別養護老人ホーム「晴風園の里」を開設。すべてが個室の3ユニットで、1ユニット10室の少人数とし、利用者が安心して生活のできる充実したサービスを提供しています。施設は広い交流スペースを中央にして、それを囲う形で各ユニットを配置。ユニットには食事や談話を楽しめるリビングが設けられ、住みなれた家庭での雰囲気をできるだけ醸し出すことにより、自宅で介護できなくなった高齢者の「もうひとつの我が家」として暮らせる施設計画となっています。

やさしい光環境で落ち着いた雰囲気を
つくり出しながら省エネ・低CO₂を配慮

施設中央に配されている広い交流スペースの照明は、左右に設けられた光庭や天井のあかり取りからの自然光と違和感のないように、昼白色のFHP32W3灯用薄形直付スクエア器具を採用し、2mピッチで均等配置。軽い運動やグループ交流など、多目的に活用できる開放感豊かな光空間を創出しながら、省エネ器具採用による消費電力の削減が図られています。

各ユニットの食事や会話の場でもある共同生活コーナーは、交流スペースとの一体感を図るため、照明は交流スペースと同様器具を用い落ち着いた雰囲気をつくり出しています。

居室のベース照明は、器具全体が柔らかな光に輝く薄形で圧迫感のないシーリングライト(FHC27W+34W)を採用。好みの明るさ感が得られる連続調光リモコン付で、家庭的な温かみのある電球色の光で包み込んでいます。常夜灯には小電力で、かつ狭い配光のLED小形シーリングライトを入口近くの天井に設け、睡眠に妨げのないほのかなあかりを提供し、安全性を確保しています。長時間点けっぱなしのエントランスホールの照明や廊下の照明には小電力で長寿命のLEDダウンライト900シリーズを設置し、必要照度を確保しながら省エネを実現。夜間には(交流スペース、共同生活コーナー共)常夜灯として随所に設けたLEDダウンライト300シリーズを別回路にして点灯できる設計となっています。



交流スペースの照明 天井のあかり取りからの自然光を損なうことのないよう昼白色のHf薄形直付スクエア器具を均等配置



共同生活コーナーの照明 交流スペースと同様器具を採用し、連続感を創出



居室の照明 ベースにシーリングライトを、常夜灯にLED小形シーリングライトを採用



LEDダウンライトを採用したエントランスホールの照明



LEDダウンライトによる廊下の照明



機械浴室の照明 直付防湿形乳白カバー付器具を設置

主な照明器具一覧				
設置場所	器具名	形名	台数	ランプ・備考
屋内	LEDダウンライト(900シリーズ)	LEDD-70001MW-LS8	227	LED 消費電力:13.3W 白色相当
	LEDダウンライト(300シリーズ)	LEDD-44001MW-LS1	22	LED 消費電力:4.5W 白色相当
	LED小形シーリングライト	LEDH-80002NL-LS	30	LED 消費電力:4.5W 電球色相当
	シーリングライト	FVH8751OTREL	30	ネオスリムZ48W形+38W形
	業務用浴室灯	FHT-42570	8	Hf32W蛍光灯×2
	軒下用LEDダウンライト	LEDD-66901MW-L1	16	LED 消費電力:6.9W 白色相当